

Regarding Paris
LÉONARD FOUJITA

ポーラ美術館コレクション
Paintings from the Pola Museum of Art Collection



レオナール・フジタ展

パリへの視線

レオナール・フジタ(藤田樹治) | 女の肖像 | 1962年 | 油彩 | カンヴァス | ポーラ美術館蔵
©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2015
C0583

 鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

レオナール・フジタ(藤田樹治) | 姉妹 | 1950年 | 油彩 | カンヴァス | ポーラ美術館蔵
©Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2015
C0584

ポーラ美術館コレクション

レオナール・フジタ展

パリへの視線



2015.16.16(土) → 7.5(日) 6.15(月) 休館日

開館時間 | 午前9時～午後5時 ○土・日は午後7時まで ○入館は開館の30分前まで
観覧料 | 一般:1,000円 前売・20名以上の団体:800円
○大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方、要介護者等およびその介護者、70歳以上の方は無料
会場 | 鳥取県立博物館 2階第1・2特別展示室 鳥取市東町2-124
主催 | 鳥取県立博物館、公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館 特別協賛: BSS山陰放送
協賛: 日本通運、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社
企画制作: TBSテレビ 企画協力: デモアン

Regarding Paris
LÉONARD FOUJITA
Paintings from the Pola Museum of Art Collection

第一章 アヴァンギャルドのパリへ ―エコール・ド・パリ前夜

1913年に渡仏したフジタは、ピカソやルソーらの前衛的な絵画に触れたことで、この地で画家として生きるために独自の表現の確立を模索します。さまざまな実験を重ねた後、西洋由来の油彩に基づきながら、乳白色の下地に硬質な墨線をはき日本画の技法を取り入れた絵画にたどり着き、パリの画壇で高い評価を得ました。本章では、フジタの希少な初期作品と、同時代に活躍していたエコール・ド・パリの画家たちの作品を紹介します。



第二章 アトリエにて ―不在のパリをめぐる

1930年代から40年代にかけて、日本を中心に活動していたフジタは、第二次大戦ののち、次第にパリへの想いを募らせていきました。かつて暮らしたパリ郊外の田舎家や古典文学をモチーフに想像上の世界を描いたフジタは、1950年によく再びパリの地を踏み、その5年後にはフランス国籍を取得。その後生涯にわたってフランスの地を離れることはありませんでした。本章では、フジタの記憶や夢想といった内面をよりどころとした構想画風の作品群を紹介します。



第三章 「私」のパリ ―小さな職人たち

1950年代末に集中して制作された「小さな職人たち」と呼ばれる作品群は、パリという街とそこに息づく人々の営みを主題とする連作です。子どもがさまざまに扮する職業の多くは、「フティ・メティエ」と呼ばれる路上での呼び売りや職人仕事で、当時パリの街から次第に消えつつあった彼らの姿を、フジタは敬意と愛情をもって描き出しました。



アトリエのフジタ ―土門拳の写真より

1941年から49年にかけて、日本を代表する写真家・土門拳（1909-90）は日本に滞在していたフジタのもとをたびたび訪れ、その姿やアトリエの様子を撮影しました。制作中の画家の横顔や画材、アトリエ内の調度品など、作品の裏側とも言えるフジタの創造の秘密を垣間見ることができます。



Regarding Paris
LÉONARD FOUJITA
Paintings from the Pola Museum of Art Collection

レオナルド・フジタ展

ポーラ美術館コレクション

画家レオナルド・フジタ（藤田嗣治、1886-1968）を語る上で、フランス・パリは決して切り離せないものでしょう。1913年に渡仏後、1921年のサロン・ドートンヌに出品した裸婦を描いた作品が「すばらしき乳白色」と高い評価を受け、パリ画壇にその地位を確立します。時を経て、第二次世界大戦の後に再びパリの地を踏み、フランス国籍を取得して、1968年に歿するまでこの国で生きることを選びました。

あたかもフランスへの愛に殉じたようにみえるフジタの生涯ですが、そこには単なる憧憬や賛美の念にとどまらない、異邦人ならではのパリあるいはフランスに対する複雑な距離感や思いを見て取ることができます。初めてパリの地を踏んで以降、この街に対するフジタの視線はどのようにその作品にあらわれ、どのような変化をたどったのでしょうか。

本展は、ポーラ美術館の収蔵するフジタ作品のコレクション160点余をもとに、パリ滞在の初期から再渡仏を経た1960年代までのフジタの画業を紹介します。あわせて、ルソーやピカソらフジタに影響をもたらした同時代の画家たちの作品を紹介し、フジタがパリに何を見いだしていたのか、その視線の軌跡をたどります。

またアトリエで制作するフジタの姿を撮影した写真家、土門拳の写真作品を特別展示し、フジタの人物像やアトリエでの制作の様子にも光を当て、創造の秘密に迫ります。

関連プログラム

特別講演会 I 「藤田嗣治の芸術 ―日本と世界の間で―」

◇日時:5月16日(土)14:00~15:30 ◇会場:2階 講堂

◇定員:先着250名<無料>

◇講師:木島俊介氏(ポーラ美術館館長・本展監修者)

国内最大級のフジタ作品のコレクションを有するポーラ美術館館長の木島俊介氏を迎え、パリをはじめ、中南米、アメリカといった世界と日本を行き来しながら、二度の大戦を経験した藤田嗣治の画業とその人物像についてお話しいただきます。

レクチャー・パフォーマンス「フジタ・ダイアグラム」

◇日時:5月30日(土)15:00~16:30 ◇会場:2階 第2特別展示室

◇講師:真島竜男氏(現代美術作家) <要観覧料>

現代美術作家の真島竜男氏が、近代美術史や当時の社会状況など独自のリサーチに基づいて作成したフジタ作品のダイアグラムにより、新しいフジタ像に迫る講義形式のパフォーマンスを実施します。

アートシアター「地下鉄のザジ」

◇日時:6月13日(土)14:00~15:40 ◇会場:2階 講堂

◇定員:先着250名<無料>

Zazie dans le Metro/1960年/フランス/監督:ルイ・マル/原作:レイモン・クノー
フジタも暮らしていた1960年頃のパリを舞台に、フランスの田舎町から旅行にきた10歳の少女ザジの36時間の冒険を描いたコメディ映画を上映します。

特別講演会 II 「フジタ パリのアトリエと暮らし」

◇日時:6月20日(土)14:00~15:30 ◇会場:2階 講堂

◇定員:先着250名<無料>

◇講師:林洋子氏(文化庁・芸術文化調査官)

レオナルド・フジタ研究の第一人者である林洋子氏を講師に、フジタの制作と暮らしの場であったアトリエに焦点をあて、そこの絵画に限らない多彩な創造活動から、この画家の知られざるもうひとつの「顔」についてお話しいただきます。

「カフェ・モンパルナスの夕べ」

◇日時:6月27日(土)15:00~21:00 ◇会場:旧クラブ袖(鳥取市弥生町138)

<申込不要・入場無料・飲食代別途>

1920年代、フジタやその画家仲間をはじめ、世界中から芸術家たちが集まっていたパリ、モンパルナスのカフェが一夜限りでオープンします。当時のカフェの雰囲気を楽しみながら、展覧会や作品のことなどを語り合う時間をお楽しみください。

スライド上映会&パフォーマンス「ツグジ・ファインダー」

◇日時:6月27日(土)17:00~18:00 ◇会場:旧クラブ袖(鳥取市弥生町138)

◇定員:70名<申込不要・無料> ◇講師:真島竜男氏(現代美術作家)

晩年のフジタがカラー写真に熱中していたというエピソードから、現代美術作家の真島竜男氏が撮影したカラースライド上映会とトーク・パフォーマンスを実施します。

ギャラリートーク

◇日時:5月23日(土)・7月4日(土)14:00~15:00

◇会場:2階 第1・2特別展示室 <要観覧料>

本展の担当学芸員が会場に展示されている作品の解説を行います。



交通のご案内

●JR鳥取駅からバスで
①100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館前」下車すぐ
②ループ線跡獅子(土・日・祝のみ)で「②鳥取城跡」下車すぐ
③砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m
④市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
●JR鳥取駅からタクシーで…約10分
●鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
●お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分
※当館駐車場21台駐車可能(なるべく公共交通機関をご利用ください)



鳥取県立博物館

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124番地
TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041
http://www.pref.tottori.jp/museum/homepage.htm
E-mail hakubutsukan@pref.tottori.jp

お客様の満足のその先へ…

MORRIX

株式会社モリックスジャパン

TEL 0857-23-3641

本社 鳥取市商栄町203-6
倉吉店 倉吉市下田町870 中瀬ビル3F
http://www.morrix.co.jp/

引越しは日通

ひっこしはにっつう

フリーダイヤル 0120-154022